世界銀行東京事務所Eニュース

世界銀行グループ

【世界銀行東京事務所　Eニュース 698号】ブログ：今週の動き、世界銀行が初のサステナブル・ディベロップメント・ボンド・インパクトレポートを発表、他

世界銀行東京事務所　Eニュース 第698号　2020年5月29日　発行

世界銀行、初のサステナブル・ディベロップメント・ボンド・インパクトレポートを発表

ブログ：2020年5月22日 今週の動き「新型コロナウイルス感染症対応、バッタ被害、新チーフエコノミスト、他」

5月18日から22日の一週間は、新型コロナウイルス感染症に対する世界銀行グループの緊急保健プログラムが100カ国で実施されることが発表され、アフリカと中東で数百万人の食料安全保障と生計を脅かしているバッタの大量発生による被害対策に5億ドルの支援が承認されるなど、世界銀行グループにとって重要な動きが見られる一週間となりました。デイビッド・マルパス世界銀行グループ総裁のブログでご覧ください。

ブログ：http://wrld.bg/M3sn30qKBcy

世界銀行、初のサステナブル・ディベロップメント・ボンド・インパクトレポートを発表

世界銀行（IBRD、格付けAAA/Aaa）は、5月14日、世銀債と世銀債が支えるIBRDの活動全体の成果を纏めた初のインパクトレポートを発表しました。世銀債の資金が、様々な分野の持続可能な開発にどのように活用され、その開発プロジェクトがどのように持続可能な開発目標（SDGs）を支援しているのかを説明しています。

プレスリリース：http://wrld.bg/dQD430qKASa

世銀債に農林中央金庫が14億ドルを投資

世界銀行が発行する債券「サステナブル・ディベロップメント・ボンド」に、農林中央金庫が14億ドル（約1,495億円）の投資を行いました。農林中央金庫は、本債券への投資を通じて、重視する4つの持続可能な開発目標（SDGs）、SDG2「飢餓をゼロに」、SDG13「気候変動に具体的な対策を」、SDG14「海の豊かさを守ろう」、SDG15「陸の豊かさも守ろう」、の実現を支援のテーマとしています。

フェイスブック：http://ow.ly/ktoO30qKB98

セミナーのお知らせ

世界銀行グループ ヤングプロフェッショナルプログラム（YPP）キャリアセミナー

日時：2020年6月3日（水）午前8時～午前10時
内容：世界銀行グループでは、グループ機関である世界銀行や国際金融公社（IFC）がこれまで別々に実施してきたヤング・プロフェッショナル・プログラムを2020年6月1日付けで統合し、今後は世界銀行グループ・ヤング・プロフェッショナル・プログラム（世界銀行グループYPP）として実施します。2020年の応募期間は6月1日から30日までです。
本セミナーでは、本部の人事・採用担当者による世界銀行グループYPPの最新情報、YPPで入行した日本人職員による経験談、面接準備やCVの書き方のアドバイスなどをお話しします。テレビ会議による開催です 。
詳細・お申込み： http://wrld.bg/k7su30qKnNr

新型コロナウィルス感染症拡大：教育への影響と政策対応
世界銀行モーニングセミナー（第65回）

日時：2020年6月5日（金）午前8時～午前9時
内容：5月7日発表の新報告書「新型コロナウィルス感染症拡大：教育への影響と政策対応」（The COVID-19 Pandemic: Shocks to Education and Policy Responses）の執筆担当者であるハルゼイ・ロジャース世界銀行人間開発ネットワーク主任エコノミストとシュレットレナ・サバルワル世界銀行教育グローバルプラクティス上級エコノミストが、ワシントンよりライブストリーミングで同報告書の主なポイントを日本の皆様向けにご紹介します。
詳細・事前ご質問受付： http://wrld.bg/tXxK30qIlxu

主なニュース

持続可能なエネルギー源確保の必要性が世界的に拡大

世界銀行は5月28日、国際エネルギー機関（IEA）等と共同で報告書「持続可能な開発（SDGs）の目標7達成に向けて：エネルギー分野における進捗」を発表しました。この10年間に大きな進歩はみられたものの、サブサハラ・アフリカ地域を中心に数百万人が今も電力を利用できず、取組みを大幅に加速しない限り、2030年までに割安で持続可能かつ近代的なエネルギーの安定確保は難しいと指摘しています。

プレスリリース： http://wrld.bg/kMeq30qKBdX （英語）

チャド湖地域：強靭性強化と生活水準向上に対して3億4,600万ドルの支援

世界銀行は5月26日、国際開発協会（IDA）によるチャド湖地域での2件のプロジェクトを承認しました。同地域では気候変動や2009年から続く治安の悪化、多くの住民が深刻な影響を受けており、市場アクセス改善、バリューチェーン構築、国境を越えた地域貿易に向けた投資促進の基盤を築いていくことが求められています。

プレスリリース： http://wrld.bg/cXZd30qKBe2 （英語）

ハイチ：新型コロナウイルス感染拡大の中、水と衛生がこれまで以上に重要な課題に

保健システムが脆弱な上、水と衛生へのアクセスが整っていないハイチは、新型コロナウイルス感染症による深刻なリスクに直面しています。世界銀行は、保健施設での感染阻止に加え、石鹸を常備した手洗い場を2,500カ所以上設置するなど、公共施設や病院での水と衛生へのアクセス向上を中心に支援を行っています。

特集： http://wrld.bg/G7re30qKBe8 （英語）

ネパール：データの力を駆使した開発

世界銀行は2019年から、ネパールの財政を改善し、政策担当者の意思決定を助け、データへの国民の理解を深め、連邦制の定着を支援するために、ネパール・データ整備プログラムを進めています。その一環として、データ技術向上を目的として、オープンソースのデータ・リテラシー・ポータルを立ち上げました。

特集： http://wrld.bg/nwM830qKBeu （英語）

リンクが表示できない場合、お手数ですがメール上のURLをコピーしブラウザのアドレスバーに貼り付けていただくか、メールでご連絡をいただければ幸いです。

世界銀行東京事務所
東京都千代田区内幸町2-2-2 富国生命ビル14階
電話 03-3597-6650　FAX 03-3597-6695
世界銀行東京事務所フェイスブック
世界銀行東京事務所ツイッター
世界銀行東京事務所インスタグラム

世界銀行東京事務所Eニュース

世界銀行グループ

【世界銀行東京事務所　Eニュース 697号】世界銀行グループ 100カ国の新型コロナウイルス感染症対応を支援、ICPが最新の購買力平価を発表、他

世界銀行東京事務所　Eニュース 第697号　2020年5月22日　発行

世界銀行グループ： 100カ国の新型コロナウイルス感染症対応を支援

世界銀行グループ： 100カ国の新型コロナウイルス感染症対応を支援

5月19日、世界銀行グループは、 新型コロナウイルス感染症への緊急対応支援の対象となる途上国が100カ国に達したことを発表しました。デイビッド・マルパス世界銀行グループ総裁は、「新型コロナウイルス感染症の世界的流行と先進国における経済活動の停止により、最大6,000万人が極度の貧困に陥る可能性がある」と述べ、今後15カ月間に最大1,600億ドルの資金を供給するとしています。

プレスリリース：http://wrld.bg/AgRv30qIm1b

ICPが最新の購買力平価を発表、世界経済の半分を低・中所得国が占めることが明らかに

5月19日、国際比較プログラム（ICP）は、報告書「世界経済の購買力平価及び規模：2017年国際比較プログラムの結果（仮訳）」の中で、国による生活費の違いを反映した2017年の購買力平価（PPP）で測定した2017年の世界経済の規模は120兆ドル弱となり、経済活動全体の半分以上が低・中所得国で行われたことを明らかにしました。

プレスリリース：http://wrld.bg/YmM430qIm2h

カーメン・ラインハート氏をチーフエコノミストに任命

デイビッド・マルパス世界銀行グループ総裁は本日、カーメン・ラインハート氏を世界銀行グループの新副総裁兼チーフエコノミストに任命したと発表しました。ラインハート氏は現在、世界銀行が続けている債務の透明性に関する議論に顧問として参加している他、国際通貨基金（IMF）が新型コロナウイルスの世界的流行と経済への影響等の政策課題に提言を行うために設置した外部アドバイザリー・グループのメンバーも務めており、世界銀行グループのチーフエコノミストには6月15日に着任の予定です。

プレスリリース：http://wrld.bg/ZoWa30qImd4

セミナーのお知らせ

新型コロナウィルス感染症危機：移住の観点からの検証
世界銀行モーニングセミナー（第64回）

日時：2020年5月29日（金）午前8時～午前9時
内容：4月22日発表の新報告書「新型コロナウィルス感染症危機：移住の観点からの検証」（COVID-19 Crisis Through a Migration Lens）の執筆担当者で、移民と開発に関するグローバル・ナレッジ・パートナーシップ（KNOMAD）の責任者でもあるディリップ・ラーサ世界銀行社会的保護・雇用グローバルプラクティス主任エコノミストが、ワシントンよりライブストリーミングで同報告書の主なポイントを日本の皆様向けにご紹介します。
お申込み：不要
詳細・事前ご質問受付： http://wrld.bg/A1Vl30qIlxR

新型コロナウィルス感染症拡大：教育への影響と政策対応
世界銀行モーニングセミナー（第65回）

日時：2020年6月5日（金）午前8時～午前9時
内容：5月7日発表の新報告書「新型コロナウィルス感染症拡大：教育への影響と政策対応」（The COVID-19 Pandemic: Shocks to Education and Policy Responses）の執筆担当者であるハルゼイ・ロジャース世界銀行人間開発ネットワーク主任エコノミストとシュレットレナ・サバルワル世界銀行教育グローバルプラクティス上級エコノミストが、ワシントンよりライブストリーミングで同報告書の主なポイントを日本の皆様向けにご紹介します。
お申込み：不要
詳細・事前ご質問受付： http://wrld.bg/tXxK30qIlxu

主なニュース

アフリカおよび中東の蝗害による食料安全保障や生計維持を支援

世界銀行グループは5月21日、アフリカおよび中東におけるバッタ被害対策に向けた5億ドルのプログラムを承認しました。このプロジェクトは、被害の影響を受けた脆弱な世帯への現金給付や、影響を受けている国の農業と畜産生産システムの中期回復および農村部の生計を支援します。

プレスリリース： http://wrld.bg/WdjI30qIjOX （英語）

自然への投資が担う人々と生物多様性への役割

5月22日は国際生物多様性の日です。世界では10億人が、森林破壊や土壌侵食、生産性の低下による影響を受ける地域に居住しています。世界銀行は、持続可能な土地管理や信頼性の高い水へのアクセス、生態系と生活の回復力の向上への支援を通じ、生物多様性の保全に取組んでいます。

ストーリー： http://wrld.bg/AGVx30qIjP3 （英語）

将来の回復力構築につなげるためのデジタル化

適切な規制や必要なITリソースの欠如は、パンデミックなどの大規模な混乱時に状況維持を確保する上での課題となっています。ブログでは、各国は将来を見据え、情報通信の技術および規制、労働者の技術強化、デジタル社会における説明責任に投資し、重大な外的ショックに対する準備と回復力を向上させる必要があると述べています。

ブログ： http://wrld.bg/f1FH30qIjP1 （英語）

ラテンアメリカ・カリブ海地域：新型コロナウイルス感染症と男女格差

ラテンアメリカ・カリブ海地域では、新型コロナウイルス感染症による自粛に伴い、女性と少女に対する暴力や殺害の報告が大幅に増加しました。深刻なジェンダー格差を解消するには、女性の教育と健康の改善や、雇用に関する制約の緩和、所有権と資産管理に対する障壁の排除、女性の声と影響力の強化を後押しするための、一層の取組みが必要です。

特集： http://wrld.bg/hbDx30qIjPb （英語）

リンクが表示できない場合、お手数ですがメール上のURLをコピーしブラウザのアドレスバーに貼り付けていただくか、メールでご連絡をいただければ幸いです。

世界銀行東京事務所
東京都千代田区内幸町2-2-2 富国生命ビル14階
電話 03-3597-6650　FAX 03-3597-6695
世界銀行東京事務所フェイスブック
世界銀行東京事務所ツイッター
世界銀行東京事務所インスタグラム

世界銀行東京事務所Eニュース

世界銀行グループ

【世界銀行東京事務所　Eニュース 696】クリーン・エネルギーの需要増加に伴い鉱物生産が急増、新ブログシリーズ「人事が語る～グローバルキャリア構築のための処方箋～」、他

世界銀行東京事務所　Eニュース 第696号　2020年5月15日　発行

世界中の看護師と医療従事者に敬意を表してライトアップされた世界銀行ワシントンDC本部

クリーン・エネルギーの需要増加に伴い鉱物生産が急増

世界銀行グループは、新しく発表した報告書「気候変動対策と鉱物：クリーン・エネルギーへの移行に鉱物が果たす役割」の中で、温室効果削減目標の達成に向けたクリーン・エネルギー技術への需要拡大を受け、グラファイト、リチウム、コバルト等の鉱物の生産が2050年までに500%近く増加する可能性があると指摘しています。

プレスリリース：http://wrld.bg/qdka30qGfIy

「看護の日」に世界中の看護師と医療従事者に感謝

世界中の看護師と医療従事者に敬意を表して、ワシントンDCの世界銀行、国際金融公社（IFC）本部で5月13日の「看護の日」にライトアップが行われました。

Facebook：http://ow.ly/RU6h30qGfFw

第一生命がサステナブル・ディベロップメント・ボンドに投資

世界銀行（IBRD、格付けAAA/Aaa）は、サステナブル・ディベロップメント・ボンドを発行（約104億円）し、ESG投資を推進する第一生命株式会社が、新型コロナウィルス感染症への対応も含む保健医療分野など、世界銀行が取り組む開発途上国支援に賛同し、全額を購入しました。サステナブル・ディベロップメント・ボンドは、加盟国におけるあらゆる分野の開発プロジェクトを支えるために発行されます。

プレスリリース：http://wrld.bg/vK5j30qFQtF

住友生命がサステナブル・ディベロップメント・ボンドに投資

世界銀行（IBRD、格付けAAA/Aaa）は、期間15年、総額1億豪ドル（約 69 億円）のサステナブル・ディベロップメント・ボンドを発行し、住友生命保険相互会社が全額を購入しました。本債券の資金は、保健医療の分野や新型コロナウィルス感染症対策支援を含めたあらゆる分野の開発プロジェクトを支える世界銀行の資金ニーズに大きく貢献します。

プレスリリース： http://wrld.bg/DllN30qGdHW

新ブログシリーズ「人事が語る～グローバルキャリア構築のための処方箋～」開始

世界銀行は、世界銀行本部人事総局の担当者が最新の採用動向、世銀の職場としての魅力をタイムリーに情報発信し、採用ウェブサイトでは伝えきれない情報や、日本人のみなさま向けのきめ細かなアドバイスなどをお伝えするシリーズ「人事が語る～グローバルキャリア構築のための処方箋～」を始めました。
第一回は、戸崎智支・HRビジネスパートナーから、今年1月に採用募集を開始し、多くの方からのご応募をいただいたリクルートミッションの採用背景と現状をご報告します。

詳細： http://wrld.bg/m23w30qFOgC

セミナーのお知らせ

アフリカの鼓動：アフリカ経済動向分析2020年4月版
世界銀行グループTICADセミナーシリーズ第28回

日時：2020年5月22日（金）午前8時～午前9時
内容：セザール・カルデロン世界銀行アフリカ地域総局チーフエコノミスト室リード・エコノミストが、ワシントンよりライブストリーミングで「アフリカの鼓動：アフリカ経済動向分析2020年4 月版」（Africa's Pulse: An Analysis of Issues Shaping Africa's Economic Future – April 2020, Volume 21）の主なポイントを日本の皆様向けにご紹介します。
詳細・事前ご質問受付： http://wrld.bg/bVHi30qGe4G

主なニュース

エチオピア：新型コロナウイルス感染症対策における水と衛生の支援

安全な水と衛生のサービスは、現在の新型コロナウイルス感染症をはじめとした感染症発生時に、感染予防において重要な役割を果たします。世界銀行が支援するエチオピアでの第2次都市給水および衛生プロジェクトは、改善された水源へのアクセスや排泄物の安全な管理などを通じて、同国の300万人以上が受益します。

特集： http://wrld.bg/Yohf30qGcBz （英語）

ブラジル：気候変動対応型農業による生産性の促進

世界銀行が森林投資プログラムを通じて資金を提供したブラジルのセラード地帯における低炭素型農業を促進するプロジェクトでは、2012年から2019年の間に、9,227人の生産者および技術者への訓練（うち2,057人は女性）や、378,513ヘクタールの持続可能な土地の採用などを行い、同国の農業セクターに貢献しました。

成果： http://wrld.bg/Txoa30qGcBC （英語）

感染症流行下における健康の維持

新型コロナウイルスの感染が拡大する中、収入の損失や食料供給の混乱により、食と栄養への不安が高まっています。健全な食へのアクセスを改善するための3つの行動について、ブログでご覧ください。

ブログ： http://wrld.bg/Ay6E30qGcBF （英語）

新型コロナウイルス感染症が都市に与える影響

世界銀行は、新型コロナウイルス感染症の影響で約1億人が貧困に陥り、4,900万人が極度の貧困に陥ると予測しています。これらの「新たな貧困層」は、多くが都市に住む自営業者で、主にインフォーマルセクターに従事している人々です。ブログでは、新たな日常を取り戻すためには、都市は3つの段階を踏むことが必要だと述べています。

ブログ： http://wrld.bg/huzW30qGcBK （英語）

リンクが表示できない場合、お手数ですがメール上のURLをコピーしブラウザのアドレスバーに貼り付けていただくか、メールでご連絡をいただければ幸いです。

世界銀行東京事務所
東京都千代田区内幸町2-2-2 富国生命ビル14階
電話 03-3597-6650　FAX 03-3597-6695
世界銀行東京事務所フェイスブック
世界銀行東京事務所ツイッター
世界銀行東京事務所インスタグラム

世界銀行東京事務所Eニュース

世界銀行グループ

【世界銀行東京事務所　Eニュース 695号】本国送金が大幅に落ち込むと予測、今週の動き「最貧国に対する債務救済」、他

世界銀行東京事務所　Eニュース 第695号　2020年5月8日　発行

世界銀行、本国送金が大幅に落ち込むと予測

世界銀行、本国送金が最大幅で落ち込むと予測

世界銀行は、2020年の世界の送金規模が、新型コロナウイルス感染症の世界的流行と経済活動の停止による経済危機のため約20%減少し、4,450億ドルとなると予測しました。世界銀行は国際社会と協力し、送金コストの軽減や貧困層に配慮した金融包摂の改善に努めています。

プレスリリース：http://wrld.bg/vF8h30qEafA

ブログ： 2020年5月1日 今週の動き「最貧国に対する債務救済」

5月1日、所得水準の特に低い途上国に対する債務救済イニシアティブが開始されました。5月1日までの1週間の世界銀行グループの主な動きのまとめを、デイビッド・マルパス世界銀行グループ総裁のブログでご覧ください。

ブログ：http://wrld.bg/MSki30qEcck

ブログ：迅速かつ広範な措置により人命を救い、各国の再建を支援

新型コロナウイルス感染症の流行拡大は、貧困や困窮に加え、飢餓の恐れさえもたらしています。世界銀行は、新型コロナウイルス感染症対策のために立ち上げたファストトラック・ファシリティを通じて、すでに60カ国以上を支援しており、今月末までに100カ国で新型コロナウイルス感染症対策を展開する予定です。アクセル・ヴァン・トロッツェンバーグ世界銀行専務理事のブログでご覧ください。

ブログ：http://wrld.bg/iq4X30qEafL

5月11日締切：東京開発ラーニングセンター（TDLC）質の高いインフラ投資　日本都市開発事例調査（短期コンサルタント）募集

世界銀行東京開発ラーニングセンター（TDLC）では、質の高いインフラ投資の日本におけるケーススタディ調査（ミッドキャリア・短期コンサルタント）を募集しております。勤務地は東京、応募締切は2020年5月11日（月）です。

詳細・応募： http://wrld.bg/X3nr30qBU0j

セミナーのお知らせ

ラテンアメリカ・カリブ海地域経済報告：新型コロナウイルス感染症流行下の経済
世界銀行モーニングセミナー（第62回）ライブストリーミング

日時：2020年5月15日（金）午前8時～午前9時
内容：4月発表の「ラテンアメリカ・カリブ海地域経済報告：新型コロナウイルス感染症流行下の経済」を取りまとめたマーティン・ラマ世界銀行ラテンアメリカ・カリブ海地域担当チーフエコノミストが、ワシントンより日本の皆様向けにライブストリーミングで同報告書の主なポイントをご紹介します。
ライブストリーミングリンク：https://youtu.be/Hf5WKbz7TiI
＊開始時間になりましたらクリックしてご覧ください。
詳細・事前ご質問受付： http://wrld.bg/OqAq30qEcaw

主なニュース

モルディブ：都市開発を通じた強靭性の強化

5月6日、モルディブ政府と世界銀行は、モルディブの強靭な都市開発および防災の支援を目的とした1,650万ドルのプロジェクトに署名しました。このプロジェクトには、フルマレ島の工場から未処理の廃水が海に放出される量を削減する下水処理も含まれます。良好な衛生状態を保つことは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のためにも重要です。

プレスリリース： http://wrld.bg/9XaT30qEag0 （英語）

新型コロナウイルス感染症：手洗い設備の重要性

新型コロナウイルスの感染が世界中で拡大する中、医療の専門家は手洗いの大切さを呼び掛けています。しかし、世界では30億人が自宅に水と石鹸を使って手を洗う環境がありません。世界銀行は各国やパートナーと緊密に連携して、手洗いのための設備や、石鹸またはアルコールでの手洗い、および信頼性の高い水道へのアクセスを支援しています。

特集： http://wrld.bg/Kxzm30qEagh （英語）

包摂的教育イニシアティブ：質の高い教育をすべての人に

世界銀行は英国国際開発省（DFID）とノルウェー開発協力庁（NORAD）の支援のもと、包摂的教育イニシアティブ（IEI）を1年前に立ち上げました。IEIは、障がいを持つ子供たちの教育における課題を認識し、SDGs目標4「すべての人々への包摂的かつ公正な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する」の達成に向け、各国がより包摂的な教育システムを促進するのに役立つ専門的な技術や知識、およびリソースを提供することを目標としています。

特集： http://wrld.bg/9KmD30qEagk （英語）

リンクが表示できない場合、お手数ですがメール上のURLをコピーしブラウザのアドレスバーに貼り付けていただくか、メールでご連絡をいただければ幸いです。

世界銀行東京事務所
東京都千代田区内幸町2-2-2 富国生命ビル14階
電話 03-3597-6650　FAX 03-3597-6695
世界銀行東京事務所フェイスブック
世界銀行東京事務所ツイッター
世界銀行東京事務所インスタグラム

世界銀行東京事務所Eニュース

【世界銀行東京事務所　Eニュース 694号】パンデミック緊急ファシリティ（PEF）1億9,500万ドルを低所得国に配分、世界銀行モーニングセミナー「南アジア経済報告」、他

世界銀行東京事務所　Eニュース 第694号　2020年5月1日　発行

パンデミック緊急ファシリティ（PEF）、新型コロナウイルス感染症対策への支援のために1億9,500万ドルを60カ国以上の低所得国に配分

パンデミック緊急ファシリティ（PEF）、1億9,500万ドルを低所得国に配分

パンデミック緊急ファシリティ（PEF）運営委員会は4月27日、新型コロナウイルス感染者が報告されている所得水準の特に低い途上国64カ国に対し、1億9,584万ドルを配分することを発表しました。医

療機器や個人用防護具（PPE）、治療法や医薬品、最前線で危機対応にあたっている医療従事者への支援などに活用されます。

プレスリリース：http://wrld.bg/U7jP30qBjiR

採用情報：東京開発ラーニングセンター（TDLC）質の高いインフラ投資　日本都市開発事例調査（短期コンサルタント）募集

世界銀行東京開発ラーニングセンター（TDLC）では、質の高いインフラ投資の日本におけるケーススタディ調査（ミッドキャリア・短期コンサルタント）を募集しております。勤務地は東京、応募締切は2020年5月11日（月）です。

詳細・応募： http://wrld.bg/X3nr30qBU0j

セミナーのお知らせ

■南アジア経済報告：公的金融機関の呪われた祝福
世界銀行モーニングセミナー（第61回）ライブストリーミング

日時：2020年5月8日（金）午前8時～午前9時
内容：南アジア半期経済報告2020年４月版「南アジア経済報告：公的金融機関の呪われた祝福」を取りまとめたヴァレリエ・マーサー―ブラックマン世界銀行南アジア地域担当チーフエコノミスト室シニアエコノミストとロバート・ベイヤー同エコノミストが、ワシントンより日本の皆様向けにライブストリーミングで同報告書の主なポイントをご紹介します。
ライブストリーミングリンク： https://youtu.be/Hf5WKbz7TiI
＊開始時間になりましたらクリックしてご覧ください。
詳細・事前ご質問受付： http://wrld.bg/9ruB30qBjid

主なニュース

ウズベキスタン：感染拡大に対する追加支援

世界銀行理事会は4月30日、ウズベキスタンにおける新型コロナウイルスの感染拡大が保健、社会、経済政策に及ぼす影響を緩和するために、2億ドルの追加支援を承認しました。同国の医療支出の拡充や、セーフティネット拡大を目的としています。

プレスリリース： http://wrld.bg/xoQJ30qCbJ4 （英語）

南スーダン：セーフティネットプロジェクト

世界銀行理事会は4月28日、南スーダンのセーフティネットプロジェクトに4,000万ドルのグラントを承認しました。国際開発協会（IDA）からのこの支援により、同国のジュバを含む10の州の障がい者、高齢者など、働くことが困難な約43万人に現金が給付されます。

プレスリリース： http://wrld.bg/RQNP30qCbJe （英語）

ベトナム：成果連動型融資により農村地域の水供給と衛生が向上

ベトナムでは、国際開発協会（IDA）の支援による農村地域への給水と衛生システムの向上を目的としたプロジェクトが実施され、2013年から2018年までに、同国の180万人以上が改善された水資源へのアクセス、140万人以上が改善された衛生サービスへのアクセスの恩恵を受けました。また、水と衛生に関するインフラの建設時間が58%削減されました。

成果： http://wrld.bg/cyp130qCbJp （英語）

ホンジュラス：保健サービスと教育へのアクセスを拡大

ホンジュラスは、新たな条件付き現金給付プログラムにより、農村地域の非常に貧しい23万4,000世帯に現金給付を提供しました。国際開発協会（IDA）が総額7,272万ドルを支援したこのプロジェクトにより、2010年から2018年までに、初等教育と中等教育の入学率はそれぞれ7%、10%増加し、児童労働に従事する子供の数は20%減少しました。

成果： http://wrld.bg/puVj30qCbJF （英語）

リンクが表示できない場合、お手数ですがメール上のURLをコピーしブラウザのアドレスバーに貼り付けていただくか、メールでご連絡をいただければ幸いです。

世界銀行東京事務所
東京都千代田区内幸町2-2-2 富国生命ビル14階
電話 03-3597-6650　FAX 03-3597-6695
世界銀行東京事務所フェイスブック
世界銀行東京事務所ツイッター
世界銀行東京事務所インスタグラム